

ほけんだより 2月

令和5年2月2日
吉舎小学校保健室
No.14

2月4日は立春。この日から春分までの間にふく、暖かくて強い南風のことを「春一番」と言います。春の訪れを感じる名前ですが、筆巻などを引き起こすこともあり、注意が必要です。また、次の日には冷たい空気が流れ込んでくることも多く、まだまだ寒さには気をつけたい時期です。体が冷えないよう暖かくして過ごしましょう。



コロナ・インフルエンザの同時流行に気をつけましょう

広島県では、1月中旬にインフルエンザの流行入りが発表されました。約3年ぶりのインフルエンザの流行です。校内でもコロナやインフルエンザで休む児童のいる状況が続いています。感染拡大を防ぐためにも、一人一人が予防を意識し行動するようにしましょう。



続けよう 手洗い・換気

保護者の皆様へ

インフルエンザと診断されたら・・・

医療機関でインフルエンザと診断された場合は、「発生した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで」出席停止となります。

| 0日目 | 1日目 | 2日目 | 3日目 | 4日目 | 5日目 | 6日目 | 7日目 |
|----------|-----|---------|----------|----------|----------|-----------|-----------|
| ☹️ 発症 | ☹️ | 😊 解熱 | 😊 1日目 | 😊 2日目 | 😊 | 🏫 登校OK | |
| ☹️ 発症 | ☹️ | ☹️ | 😊 解熱 | 😊 1日目 | 😊 2日目 | 🏫 登校OK | |
| ☹️ 発症 | ☹️ | ☹️ | ☹️ | 😊 解熱 | 😊 1日目 | 😊 2日目 | 🏫 登校OK |

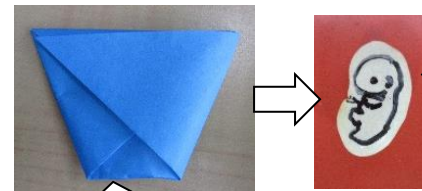
《治癒証明書について》

インフルエンザにかかった場合の治癒証明書は、必要ありません。医師の指示に従い、出席停止の期間は安静にして家庭でしっかり休養してください。

ねんせい いのち じゅぎょう おこな 4年生「命の授業」を行いました

1月31日に、三次市から助産師さんと保健師さんに来ていただき、「命の授業」を行いました。命の始まりから誕生について、おなかの中の赤ちゃんの様子を写真で見たり心音を聞いたり、スライドを見ながら説明していただきました。その後、妊婦体験や赤ちゃん人形の抱っこ体験をしました。

＜全員におり紙が配られました。開いてみると・・・＞



「百花豆」という豆が入っていました。これは、3か月の胎児（お腹の中にある赤ちゃん）の大きさです。助産師さんの手書きの胎児が書いてありました。この時期から、胎児の心臓の音が聞こえるそうです。

おり紙には、針で開けた小さな穴を発見！受精卵の大きさ(0.13mm)です。

＜妊婦体験＞



「重い～！」動きにくくて大変だけど、妊婦さんはおなかの赤ちゃんを大切に守りながら生活します。

小さな命が生まれること、育つことの大変さや驚きはかりでなく、自分たちがこれまで大切に育てられたことを実感する時間でもありました。命を大切にすることをもち、1日1日を大切に過ごしてほしいと思います。

＜聴診器で自分の心音を聞こう＞



赤ちゃんの心臓の音よりも、ゆっくりどっしりした音ですね。

＜赤ちゃん人形抱っこ体験＞



ほけんきゅうしょくいいんかい
保健給食委員会

かいしゅうび
回収日：2月1日～2月7日

ペットボトルキャップ回収中 かいしゅうちゅう きょうりやく ご協力ありがとうございます



SDGsの取組で、ペットボトルキャップ集めを行っています。発展途上国へのワクチン支援につながる取組です。1月は約6kgのキャップが集まりました。2月は、2月1日から一週間回収します。引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。